

藤山直美さんの『おもろい女』が見たいという夢がかなう。林 真理子(作家)

あまりにもドラマティック、 『おもろい女』のミス・ワカナ!

ミス・ワカナは、昭和初期に大活躍した実在の天才漫才師です。立て板に水で、まくしたてるミス・ワカナのしゃべりに対し、相手方の玉松一郎はアコーディオンを抱えてポーッと突っ立っている——そのコントラストの妙が何とも可笑しいコンビでした。この『おもろい女』では、ワカナが、十五歳で相手方・玉松一郎と出会い、結婚、別離を経ながら、漫才で人気の頂点を極め、若くして命を落とすまでをドラマティックに描きます。今から半世紀前の1965年にテレビドラマとして誕生した『おもろい女』では、森光子さんと藤山寛美さんが「ワカナ・一郎」を演じ、大好評を博しました。そして劇中では、何と当時6歳の藤山直美が、中国でワカナが知り合う子供の役で出演していました! 78年には、森光子さんと芦屋雁之助さんのコンビで舞台化。翌年の再演では芸術祭大賞を受賞し、その後463回も上演を重ねました。ワカナ役は、安来節を踊り、ジャズを歌い、各地の方言を駆使する「しゃべくり漫才」や「泣かせ漫才」を披露。笑わせ、泣かせ、息つく暇もなく、ワカナの波瀾の生涯を駆け抜ける、圧巻の舞台です。半世紀後、ミス・ワカナ役を演じ継ぐのは、その運命を背負った藤山直美! さらに渡辺いっけいら当代最高の豪華キャストが贈る、日本演劇界最高の喜劇にどうぞ期待くださいませ!



ミス・ワカナと
玉松一郎



渡辺いっけい

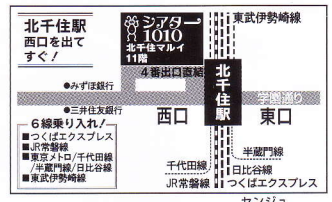
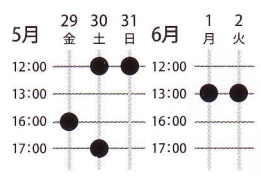
藤山直美

作：小野田 勇 / 監修：小野田 正 / 潤色・演出：田村孝裕 / 美術：松井るみ / 音楽：石山 理 / 照明：三上良一 / 音響：大久保友紀 / 衣裳：宮本宣子 / ヘアメイク：馮 啓孝 / 映像：夏本幹雄 / 方言指導：河野洋一郎 / 演出補：堀内立音 / 照明補：阿部典夫 / 舞台監督：村岡 晋 /

スーパーバイザー：岡本義次 / プロデューサー：三上良一 / 制作：佐藤由美子
宣伝写真：田内俊平 (東宝アド) / 宣伝美術：刑部一寛・石川ゆかり・渡邊修平 (プラフマン)



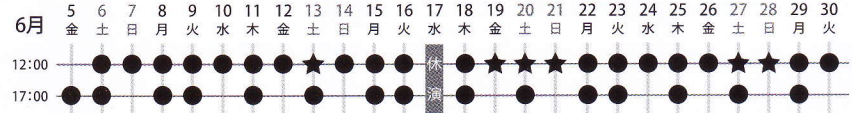
【シアター1010公演】主催：東宝・足立区シアター1010指定管理者
2015年5月29日(金)～6月2日(火)



チケットお求め方法 お問い合わせ・ご予約は【シアター1010チケットセンター】
03(5244)1011 <http://www.t1010.jp>

【料金:11,500円(シアタークリエ公演・1010公演共通、全席指定・税込)】※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

【シアタークリエ公演】 2015年6月5日(金)～30日(火)

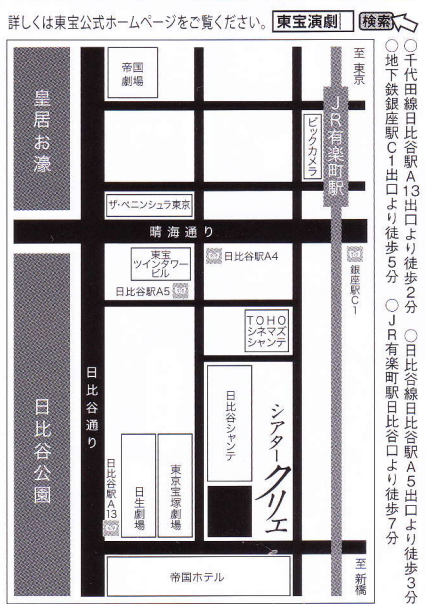


チケットお求め方法 お電話予約は【東宝テレザープ】 ※シアター1010公演も販売いたします。
03(3201)7777 (営業時間) 午前9:30～午後5:30
※シアター1010公演は、セブン-イレブン・ゆうパックのみのお取引とさせていただきます。

インターネットでの購入は【東宝ナビザープ】 ※シアター1010公演も販売いたします。
東宝公式ホームページからアクセス <http://www.toho.co.jp/stage/>
モバイルサイトはこちらからアクセス <https://toho-navi.com/m/>

グループ観劇(6名様以上) ※シアター1010公演も販売いたします。
03(3216)2008 (営業時間) 平日 午前9:30～午後6:00

〈その他、お取り扱いプレイガイド〉 プレガイドは、シアター1010、シアタークリエ公演両方を扱います。
●チケットぴあ <http://pia.jp/t/omoro/> (PC・MB共通) 0570-02-9999 (音声自動応答PCコード) シアタークリエ公演: 441-233, シアター1010公演: 441-301
●e+ (イープラス) インターネット販売で承ります。 <http://eplus.jp>
●ローソクチケット 0570-000-407 (オペレーター対応) 0570-084-003 (音声自動応答 Lコード) シアタークリエ公演: 35543, シアター1010公演: 35600
●CNプレイガイド 0570-08-9999 (オペレーター対応)



日比谷 シアタークリエ THEATRE CREATION
〒100-0006 千代田区有楽町1-2-1 Tel 03(3591)2400